



# ボランティアの たまご



9月号  
No.202

編集・発行／四日市市ボランティアセンター 令和4年8月20日発行

活躍中のボランティアさんの声をお届け!!

ボイス  
VOICE

「 相手を想う気持ちが大切 」



もり つよし

今回は 森 次男 さん

『四日市マジック愛好会  
楽々』代表。学童保育所や福祉施設、自治会行事などで、子どもから大人まで幅広い世代にマジックを披露している。

また、『四日市市文化協会』理事を務め、文化情報誌『パッション』の編集に携わっている。

## Q. ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか？

20代の頃、会社の方に誘われて駅の清掃活動や福祉施設で人形劇を披露するなどの活動をしたことがきっかけです。印刷会社でデザインに関する仕事をしていたこともあり定年退職後は、四日市市文化協会発行の文化情報誌『パッション』の編集に携わることとなりました。その取材で、四日市マジック愛好会の方と出会い、マジックに誘われ、その世界にとびこみました。そんな中、これまでの仕事や取材を通して出会ってきた方から「マジックを披露してほしい」と声をかけられ、福祉施設等で活動をしています。私は皆さんとコミュニケーションをとりながらマジックをするので、“おしゃべりマジック”として楽しんでいただいています。

## Q. 活動の中で大切にしていることは何ですか？

どんなことでも、“自己満足にならない”ように気をつけています。相手の求めていることに耳を傾けたり、考えたりして関わることは、マジックに限らず、情報誌の編集でも大切にしています。自分が良いと思ったことが、相手も良いと思っているとは限らないので、相手を想う気持ちはこれからも大事にしていきたいです。

## Q. 活動の魅力はどんなことですか？

学童保育所で子どもたちにマジックを披露したときに、真剣な眼差しで見て「タネが分かった！」と言われたときは、ドキッとしました。(笑)でも、披露した後に「すごい！サインして！」と、笑顔で子どもたちに声をかけられ、とても嬉しかったです。見ている方の声がいかに繋がりますね。

## Q. 最後に一言！

相手に楽しんでもらうためには、まずは自分が楽しむことが大切だと思います。初めてボランティア活動をされる方は、楽しむことから始めてみてください。また、私たちの活動もぜひ見学に来てくださいね。楽しいですよ♪

## ボランティア募集

### ●障害者スポーツのお手伝い

依頼団体：エンジョイSSピンポンクラブ  
日 時：①令和4年 9月 4日(日)  
②令和4年10月16日(日)  
いずれも13:00~16:00  
※13:00現地集合

行 事 名：SSピンポン練習会  
場 所：ヘルスプラザ2階 軽運動室  
持 ち 物：動きやすい服装、上靴、タオル、飲み物  
備 考：ヘルスプラザ卓球使用料280円  
(中学生以下140円)

申込締切：① 9月 2日(金)  
②10月14日(金)

### ●ボランティアニュース封入のお手伝い

依頼団体：四日市市ボランティアセンター  
日 時：令和4年9月21日(水)  
13:30~15:30  
※13:30現地集合  
場 所：四日市市総合会館3階 社会適応訓練室  
申込締切：9月20日(火)

お問い合わせ・申込は、  
ボランティアセンターまでお願いします。



# ボラセン伝言板

## ～ 四社協ゼミナールのご案内 ～

四日市市社会福祉協議会は、福祉の基礎知識や専門知識を勉強できる様々な講座を通じ、「ふだんの 暮らしの しあわせ」について考える「福市民」を養成しています。今年度は、「住民主体による支えあい活動」についてみなさんと一緒に考えていきます。

9/19(月)

「福祉って何！～ボランティア活動の魅力を再確認～」

講師：大阪教育大学教育学部特任教授 新崎国広氏



第1回目は、ボランティアのつどい特別企画として同時開催します。コロナ禍だからこそ、ボランティアの魅力を再確認しませんか？

10/17(月)

「住民主体サービスの活動を知ろう！」

講師：下野活き域ネット代表 谷口欽衛氏

時間：14:00～16:00  
場所：四日市市地場産業振興センター（じばさん）

11/14(月)

「住民主体サービス先進地活動から学ぶ」

講師：ネットワーク大府理事長 矢澤久子氏

参加費  
無料

1回のみ  
でも  
受講可

定員  
50名

※応募者多数の場合は先着順とします

12/19(月)

福市民のつどい「福市民のすすめ」

講師：大阪教育大学教育学部特任教授 新崎国広氏



(写真：令和元年度の様子)

問合せ・申込みは、ボランティアセンターまで  
お願いします。申込締切：9月5日(月)

## 助成金情報 (公財)大和証券福祉財団「2022年度(第29回)ボランティア活動助成」

応募課題：①高齢者、障害児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義の高いボランティア活動  
②地震・豪雨等による大規模自然災害の被災者支援活動

応募資格：5名以上で活動し、かつ営利を目的としない団体

助成金額：1団体あたり上限30万円(総額4500万円)

助成対象経費：交通費・旅費、備品、消耗品費、通信費、会場費、製作費、謝金など

備考：申請には日頃から活動の相談など支援を受けている先(社会福祉協議会、行政機関など)からの『活動状況等に関するコメント』が必要。

応募締切：9月15日(木)

問合せ先：公益財団法人 大和証券福祉財団

詳細はHPをご確認ください。⇒ <https://www.daiwa-grp.jp/dsf/grant/outline.html>

コメントの依頼は、締切の1週間前までをお願いします。



### はじめてのボランティア説明会のお知らせ

「ボランティアってよくわからない」という人も参加OK！一緒に自分に合った活動を見つけていきましょう！

日程： 9月 3日(土) 13:30～15:00      10月 4日(火) 19:00～20:30  
9月13日(火) 19:00～20:30      10月12日(水) 10:00～11:30  
9月21日(水) 10:00～11:30      10月29日(土) 13:30～15:00

※参加ご希望の方は事前にボランティアセンターまでご連絡ください。

\*その他のボランティア募集や助成金情報、イベント・講座情報はホームページにも掲載しています。

Instagramとフェイスブックページを随時更新中！「いいね」を押してね！

URL：<http://yokkaichi-shakyo.or.jp/home/02/> ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒



この紙面の内容は、状況によって中止の場合がございます。ご了承ください。

\*『ボランティアのたまご』に関する問い合わせ・申し込みは、ボランティアセンターまでお願いします。

\*『ボランティアのたまご』を掲示していただける場所や、置かせていただける場所を募集しています。

心当たりの場所がございましたらご紹介ください。

ボランティア活動をはじめたい人、ぜひボランティアセンターまでお問い合わせください！

四日市市ボランティアセンター 住所 〒510-0085 四日市市諏訪町2-2(四日市市総合会館2階)

TEL 059-354-8144 FAX 059-354-6486 E-mail y-vc@m3.cty-net.ne.jp

